

令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 京都府 】

学校名【 城陽市立青谷小学校 】

<スポーツ庁テーマ>

1実践テーマ	【 I・V 】
2実施対象者	城陽市立青谷小学校児童 207名
3展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名（国語科・特色ある教育活動） ② その他（休み時間）
4目 標 (ねらい)	(1) オリンピック・パラリンピックに関する図書の読書活動により、スポーツへの関心を高め、自ら進んでスポーツに親しみ、主体的に取り組む意識を育てる。
5取組内容	(1) 実施期間 令和2年11月～令和3年1月 (2) 具体的内容 ① 図書室にオリンピックやパラリンピックに関する図書のコーナーを設置し、授業や日々の休み時間の読書活動を推進する。 ② 校内の読書週間に合わせ、委員会でオリンピック・パラリンピックのコーナーを全校児童に紹介する。



6主な成果	<ul style="list-style-type: none"> • コーナーを設置したことで、多くの児童がオリンピック・パラリンピックの図書を手に取り、興味を持っていた。 • 様々なスポーツについての図書を読むことで、運動への関心を高めている児童が見られた。 • オリンピック・パラリンピックの競技や種目だけでなく、歴史や出来事、活躍した選手等について読み、新しい発見や広い知識を得ることができた。
7実践において工夫した点(事業の特色)	<ul style="list-style-type: none"> • 図書室にコーナーを設置することで、子どもたちの興味・関心に応じて自主的に読書活動を深めていくことができるようにした。 • 図書の内容について、事典やクイズ、漫画等様々な種類のものを用意し、できるだけ多くの児童が興味を持って読むことができるようにした。
8主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> • 全学年を対象としてオリンピック・パラリンピックのコーナーを設置したが、低学年については図書の内容がまだ難しいので、改善する必要がある。 • 総合的な学習の時間等、他教科とも関連させて取組をより充実させる方が良い。 • 今年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、他の活動を変更、中止とした。本来は他の取組も実施し、それぞれ関連させながら、ねらいにより迫ることのできるようにすべきである。
9来年度以降の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> • 校内に東京オリンピックの掲示板を作成し、児童の運動への関心をより高めていきたい。 • 体育部と連携し新体力テスト結果を分析し各学年で体力向上の取組を進めていく。 • 特支部と連携して障がい者理解教育を深めていく。